



## 交換留学募集要項

本募集要項にはアジア太平洋研究科（以下、GSAPS）における Semester 交換留学に応募するための情報が記載されています。この募集要項に記載されていない各大学独自の要件等がありますので、応募に際しては本募集要項と併せ、申請を希望する大学の Fact Sheet を必ずお読みください。

<https://www.waseda.jp/fire/gsaps/academics/abroad>

### 1. 応募資格：

1) アジア太平洋研究科（修士課程及び博士後期課程）に在籍する正規の大学院生が対象です。

\*他研究科所属の学生は応募することができません。

- 渡航日の関係上、出発前の学期はクォーター科目のみの履修が求められる場合がありますのでご注意ください。
- 延長生（修士課程 2 年以上、博士後期課程 3 年以上在学者）も申請可能ですが、留学する学期は原則学費を満額（※）納入する必要がありますのでご注意ください。申請前に必ずご確認を頂き、不明な点がある場合には GSAPS 事務所に必ずお問い合わせください。  
※延長生は、要件を満たした場合、授業料に対して『延長生学費等算出基準学生』が支払う金額の 50%に相当する金額」が適用されますが、留学した学期については上記が適用されませんのでご注意ください。

2) 以下の機関より奨学金を受けている学生は応募できません。

- 文部科学省（国費外国人留学生）
- その他、JICA や民間財団などの奨学金や補助金を受けている場合は、受給期間中の留学可否につき、応募者の責任においてそれぞれの実施機関に必ず確認をとった上で応募して下さい。確認不足により貸与が休止/中止となった場合、早稲田大学ではその責任を負いかねます。

3) 語学要件

- 英語を母語とする場合、英語能力証明書の提出は必要ありません。
- 英語を母国語とする国の大学にて学位を取得した学生は英語能力証明書の代わりに同学位の卒業/修了証明書の提出が求められます（但しこの免除措置が適用されない大学もあります）。

4) 応募者の国籍要件

- 多くの国/大学で、協定先大学のある国の国籍を持つ学生は応募できません。  
例：中国にある多くの大学は台湾、香港、マカオを含み、中国籍の学生の参加は出来ません。  
\*アメリカや韓国等、一部この要件が適用されない大学がありますので、事前に必ず GSAPS 事務所に相談してください。

### 2. 宿舎：

宿舎の手配にあたり派遣先大学より紹介を受けられることが多いですが、入寮は確約されていません。詳細については、各大学の Fact Sheet を参照して下さい。

### 3. インターンシップ：

交換留学後のインターンシップ参加の可否は、GSAPS 指導教員及び、留学先の大学へ確認する必要があります。インターンシップに参加をすることとなった場合、出発前に必ず GSAPS 事務所へ ” Agreement for Internship Participation “を提出してください。

<https://waseda.box.com/s/iv55a1rqse3zdb8igcedbrwxwcz91f1o>

#### 4. 交換留学生に求められること：

##### 応募時

応募にあたり、指導教員の先生とよく相談の上、無理のない履修計画を立てて下さい。

- 1) 修士課程在籍の学生は原則として留学先研究科にて最低1科目を履修して下さい。派遣先大学での開講科目は学期により異なり、予定どおりに科目履修ができない可能性があることを認識して下さい。**尚、修了する学期に留学に参加する場合、修了必要単位に留学先で取得した単位を認定し、算入することは原則出来ません。**
- 2) 派遣先大学の Fact Sheet を良く読み、個別の受入要件・指示があることを十分理解して下さい。
- 3) 派遣先大学にて他研究科の科目履修の可否は派遣先大学の判断に委ねられているため GSAPS では履修の確約はできません。
- 4) 博士後期課程在籍の学生は派遣先指導教員の指導の下、研究を進めて下さい。派遣先大学での指導教員の希望について応募書類に明記して下さい。しかし、指導教員が割当てられるかを含め、その判断は派遣先大学に委ねられていますので、GSAPS では指導教員割当可否の確約はできません。
- 5) 応募書類の1つとして、「アジア太平洋研究科箇所間協定派遣留学プログラム 海外留学プログラム誓約書」<https://waseda.box.com/s/3hppf9apa1vkfrsmixkbp57twzk7bx61> の提出が求められます。ご家族等にも参加条件を報告・相談の上、署名して下さい。
- 6) 派遣先大学への応募書類として、多くの場合推薦状の提出が求められます。指導教員の先生方等に推薦状の作成を依頼する際は、応募の時点で推薦状の提出締切日を必ず報告し、余裕をもって依頼するようにして下さい。

##### 出発前

- 7) 最終選考の結果通知後、「留学願」を提出して頂きます。
- 8) **全員必ず**、早稲田大学所定の海外旅行保険に加入して頂きます（保険料は自己負担です）。

##### 留学中

- 9) 留学期間中も GSAPS 事務所からの連絡を必ず確認し、回答して下さい。

##### 帰国後

- 10) 単位振替の申請をご希望の場合、下記 Web サイトを確認の上、GSAPS 事務所が指定する期日までに申請して下さい。留学先の事情により書類（成績証明書等）の発行が間に合わない場合、必ず事前に事務所までご相談ください。科目によっては、振替認定されない場合もありますので、注意して下さい。

[https://www.waseda.jp/fire/gsaps/academics/grades#anc\\_3](https://www.waseda.jp/fire/gsaps/academics/grades#anc_3)

- 11) 「復学願」及び「帰国届」を提出して頂きます。
- 12) 帰国後にご記入頂く報告書は参加者の同意の下、MyWaseda にて GSAPS の学生宛に公開される可能性があります。

#### 5. 応募方法：

派遣先大学毎に応募方法が異なります。派遣先大学の Fact Sheet に記載の必要応募書類を確認の上、以下の応募手順をよく読み、GSAPS 事務所の指示に従って手続きを完了して下さい。

##### 応募手続き

1. MyWaseda の申請フォームにて必要書類を提出（必要書類詳細は、申請フォームよりご確認ください）。
2. 選考方法と手順
  - 2-1. アジア太平洋研究科教員による書類選考
    - \* 上記記載の応募書類及び GSAPS での成績等を総合的に加味し、選考します。
  - 2-2. 面談：必要に応じて面談を行う場合があります。
  - 2-3. 書類選考結果通知
    - \* GSAPS 事務所より各応募者の MyWaseda メールアドレスに結果を送信→書類選考合格者のみ応募手続き 3 に進みます。
3. 各大学指定の応募書類作成  
応募者本人が各大学所定の応募書類を協定校より入手し、協定校担当者の指示に従い期限までに提出。  
**\*オンラインによる申請を行う大学もあります。**

**注意:**

- ・各大学所定の応募書類の中には推薦状や卒業学部の成績証明書など、準備に時間を要するものが含まれています。事前に提出書類について確認の上、締切に間に合うよう余裕をもって準備を進めて下さい。
- ・教員からの推薦状の提出にあたっては、厳封された推薦状を応募者が教員から受け取るか、教員より GSAPS 事務所に直接提出するものとして下さい。

4. 最終結果通知

各大学より受入可否の連絡を受け次第、GSAPS 事務所より各応募者の My Waseda メールアドレスに最終結果が送信されます（各大学より、直接応募者本人へ結果が送信されることもあります。その場合は、必ず結果をアジア太平洋研究科事務所へもお知らせください）。

5. 留学準備開始

**6. お問い合わせ:**

早稲田大学大学院アジア太平洋研究科事務所

E-mail: [gsaps-ac@list.waseda.jp](mailto:gsaps-ac@list.waseda.jp)

TEL: 03-5286-3877